

青年部通信

いよいよ令和4年度の年頭を迎えました。今年も年始から騒がせてくれるコロナウィルスですが、皆様はワクチンのブースター接種は終わりましたでしょうか？ファイザー × モデルナとミックス接種したほうが免疫力は上がるそうですが、その一方で短期間でワクチンを接種するのは人体の免疫力を下げると言う学者も居られ、判断に困るところです。南アフリカではブースター接種後も感染を予防する効果は認められなかったと発表されましたが、20代ワクチン未接種でオミクロンに感染し、現在は職場復帰されておられる方が言われていたのが、高熱が続きノドの痛みと頭痛に襲われ、治癒して職場復帰した現在も頭痛が続いていると。母親にも感染したが、ワクチンを打った母親は息子よりは軽症だったようで、軽く済むならワクチン接種も正解だったのだと思うしかありません。

オミクロン(BA.1)の世界的蔓延で人類は集団免疫を獲得できたのでしょうか？ところがステルスオミクロン(BA.2)に置き換わって蔓延している状況だそうで、広島でもBA.2が確認されていてBA.1型に比べ感染力はなんと2倍！しかも遺伝子が異なり、BA.1に感染後治癒した後もBA.2にまた感染し、ゲノム解析しないと判別がつかないと、ほんと面倒なウィルスですね。国内では新規感染者が10万人を超え(2月現在)、東京ではデルタ株亜種まで確認され、徐々に死亡率が上がっているのはデルタ亜種のせいなのか単純に感染者数が増えたせいなのか？病床使用率も緊急事態宣言判断基準の50%を超える県が始め、学級閉鎖する学校が多発し、その影響も重く、延期していた第73回全国理容競技大会も中止になってしまいました。大会関係者の皆様、選手の皆様、心中お察しします。国内染み出し感染の源流となった在日米軍は「責任の所在を明らかにする

この記事執筆中は北京オリンピック真っ只中なのですが、東京が終わったばかりなので、もう冬季オリンピック？って感じちゃいますね。東京オリンピックに続き無観客開催となってしまった今回の冬季北京オリンピックですが、北京は夏季・冬季を開催した史上初の都市になったのだそうです。そこでまたオリンピックメダル紹介のコーナー！北京冬季オリンピック2022のメダルの名前は「同心」これは中国語で「心を一につに団結する」という意味が込められていて、メダルのデザインは5つのリングと中心のロゴで構成されており、古代中国の翡翠(ひすい)の同心円ペンダントがベースになっていて、5つのリングは「人々を結びつけるオリンピック精神と、冬季オリンピックの素晴らしさを世界中で分かち合うこと」を表しているのだそう。メダルのおもて面には中央に五輪マークが刻印され、「XXIV Olympic Winter Games Beijing 2022」の文字が刻まれていて、その周りの模様は氷や雪、雲で冬季オリンピックらしさを表現しているそうです。裏面は古代の天文図のような図柄で、天と地と人の調和という中国の哲学も表現され、星のように輝かしい選手の姿をイメージしたそうです。

世の中気の重くなる話題で溢れているので、選手の皆様には大暴れしていただいて、スカッとしたいですね！

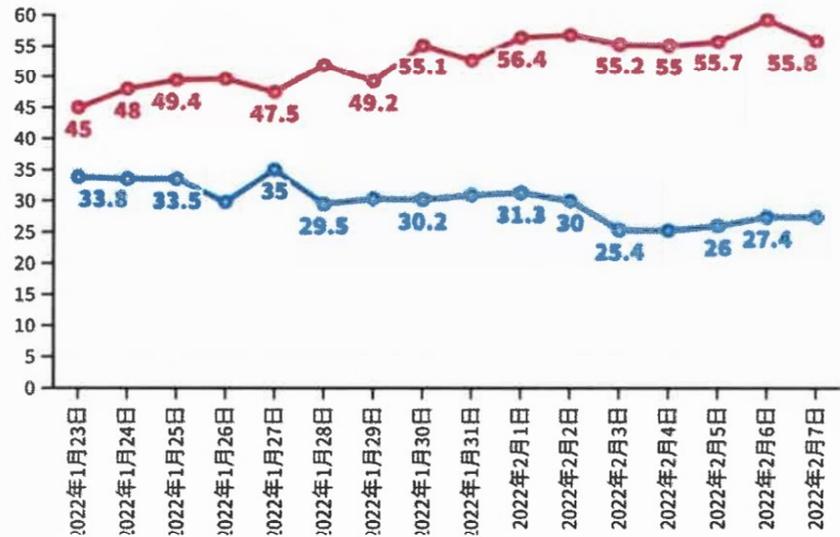
この記事が皆様の元に届く頃には過去の出来事でしょうけど…

これは利益をもたつこない。オミクロン株は高い感染力がのり、世界中で感染者は増加している。例えば、南極大陸でも増加している」なんて言ってくれちゃって。コロナ騒動には疲れたので、WHOの言う通りに今年限りで何とか終息に向かってくれませんかねえ。次の変異株が出現！なんて聞きたくありませんよ。

8. 広島県の病床使用率と宿泊療養施設使用率

※広島県まとめ。厚生労働省公表の確保病床使用率と違い、病床数から別の治療で使用中のベッド数を除外し、新型コロナウイルス感染症の治療のため、すぐに使えるベッド数を基に算出

■ 病床使用率 (%) ■ 宿泊療養施設使用率 (%)



前漢の時代に発見された翡翠のペンダント(左)



中国・安徽省の遺跡から出土した翡翠のペンダント(左)